

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 1 月 25 日(2024.1.25)

【公開番号】特開 2023-107849(P2023-107849A)  
【公開日】令和 5 年 8 月 3 日(2023.8.3)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-145  
【出願番号】特願 2023-92597(P2023-92597)  
【国際特許分類】

G 0 2 B 5/26(2006.01)

10

G 0 2 B 5/22(2006.01)

G 0 2 B 5/20(2006.01)

C 0 9 B 47/04(2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/26

G 0 2 B 5/22

G 0 2 B 5/20

C 0 9 B 47/04

【手続補正書】

20

【提出日】令和 6 年 1 月 16 日(2024.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

赤外線透過暗色層と反射層とを含んでなる多層構成の赤外線反射シートであって、  
前記赤外線反射シートは、波長 380 nm 以上 750 nm 以下における光の平均反射率が 10 %  
以下であり、波長 650 nm 以上 750 nm 以下における光の平均反射率が 10 %  
以下であり、波長 750 nm 以上 2200 nm 以下における光の平均反射率が、波長 380 nm  
以上 750 nm 以下における光の平均反射率よりも大きく、  
前記赤外線反射シートは、何れか一層のみが前記赤外線透過暗色層であって、前記赤外線  
透過暗色層の厚さが 15  $\mu$ m 以下であり、  
前記赤外線反射シートは、JIS-Z8722 に準拠して、D65 光源、10°視野角の  
条件によって測定した前記赤外線反射シートの色調とカーボンブラック( $a^*$ が 0.15  
、 $b^*$ が 0.48、 $L^*$ が 5.70)の色調との色差  $E^*_{ab}$ が 10 以下である、  
赤外線反射シート。

30

【請求項 2】

40

赤外線透過暗色層と反射層とを含んでなる多層構成の赤外線反射シートであって、  
前記赤外線反射シートは、波長 380 nm 以上 750 nm 以下における光の平均反射率が 10 %  
以下であり、波長 650 nm 以上 750 nm 以下における光の平均反射率が 10 %  
以下であり、波長 750 nm 以上 2200 nm 以下における光の平均反射率が、波長 380 nm  
以上 750 nm 以下における光の平均反射率よりも大きく、  
前記赤外線反射シートは、何れか一層のみが前記赤外線透過暗色層であって、前記赤外線  
透過暗色層を形成する赤外線透過性暗色インキの塗布量が、15 g/m<sup>2</sup>以下であり、  
前記赤外線反射シートは、JIS-Z8722 に準拠して、D65 光源、10°視野角の  
条件によって測定した前記赤外線反射シートの色調とカーボンブラック( $a^*$ が 0.15  
、 $b^*$ が 0.48、 $L^*$ が 5.70)の色調との色差  $E^*_{ab}$ が 10 以下である、

50

赤外線反射シート。

【請求項 3】

前記赤外線透過暗色層が樹脂成分と顔料成分とを有し、  
前記顔料成分の含有量が、前記樹脂成分を 100 質量部としたときに 20 質量部以上で 40 質量部以下である、

請求項 1 又は 2 に記載の赤外線反射シート。

【請求項 4】

透明密着層を、前記反射層の前記赤外線透過暗色層が積層された面側に有する、請求項 1 から 3 の何れかに記載の赤外線反射シート。

【請求項 5】

透明な補強層を、前記反射層と前記透明密着層との間に有する、  
請求項 4 に記載の赤外線反射シート。

【請求項 6】

前記赤外線透過暗色層が硬化されている、  
請求項 1 から 5 の何れかに記載の赤外線反射シート。

【請求項 7】

請求項 1 から 6 の何れかに記載の前記赤外線反射シートを有する、  
太陽電池モジュール用の裏面保護シート。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の前記裏面保護シートを有する、  
太陽電池モジュール。

10

20

30

40

50